



ムラサキニガナ (キク科)
花は下向きに咲きます。



タイサンボク (モクレン科)
大輪の花を咲かせます。

令和2年6月下旬 みどころ Mikiyama

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

アカメガシワ、ヤマモモの
若い実は園内各所で見られます

ネグンドカエデが
見られます

ヒペリカムが
咲いています



スマレホコリタケ (ホコリタケ科)
白い球形のキノコで、毎年発生するとすぐに蹴飛ばされてしまいます。しばらくたつと黒色に変化します。



ネグンドカエデ (ムクロジ科)
奇数羽状複葉の葉は「カエデ」らしく無い形をしています。このネグンドカエデは、葉の色の変化が美しい「フラミンゴ」という品種です。



ヒメリカム カリシナム (オトギリソウ科)



ヒペリカム ヒドコート (オトギリソウ科)

公園内には、2種類のヒペリカムが見られます。



オオバボダイジュ (シナノキ科)
花に多くの虫が寄ってきます。



ハンゲショウ (ドクダミ科)
花が咲く時期には、葉が白くなります。



ヤマモモの実 (ヤマモモ科)
雌雄異株で、雌株にできる実が熟し始めました。



ドクダミ (ドクダミ科)
民間薬として知られています。



アカメガシワの雄花 (トウダイグサ科)

雌雄異株。葉が同じ形なのに、形の違う花(雄花、雌花)が咲くので、目立ちます。

アカメガシワの雌花 (トウダイグサ科)



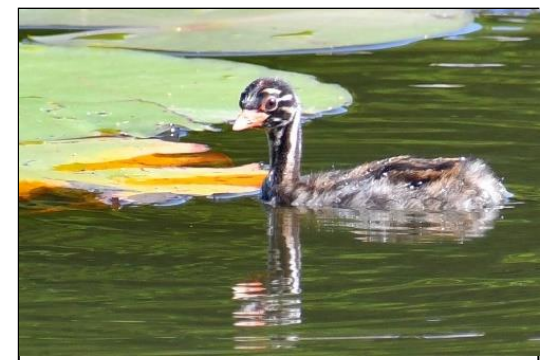
メジロ (メジロ科)
蛾をゲットしました。



ムクドリ (ムクドリ科)
ミミズをゲットしました。



バン (クイナ科)
スイレンの葉の上を走り回っています。



カイツブリの幼鳥の成長 (カイツブリ科)
6月上旬の「みどころ」で親の背中に居た雛が大分大きくなりました。